茅ヶ崎市津波ハザードマップ

CHIGASAKI CITY TSUNAMI HAZARD MAP／茅崎市海啸防灾地图／지가사키시 지진해일 해저드 맵

茅ヶ崎市津波ハザードマップは、神奈川県が公表した基準水位（浸水深に津波が建物等に衝突した際のせり上がり高を加えた水位）を基に、茅ヶ崎市における津波の危険性を示したものです。

基準水位によって津波から避難する際の安全な高さが明確になり、より適した避難先を判断することができます。津波に関する知識や避難の心得などを理解して、災害時の適切な避難行動に繋がるようご活用ください。

凡例 Legend／图例／범례

- 指定緊急避難場所（津波）
  Designated emergency evacuation site (tsunami)
  指定紧急避难场所(海啸)
  지정 긴급 대피장소(지진해일)
- 津波避難ビル
  Tsunami evacuation building
  海啸避难建筑
  지진해일 대피 빌딩
- 津波避難地
  Tsunami evacuation site
  海啸避难点
  지진해일 대피장소
- 警察署・交番
  Police station/koban
  警察局・派出所
  경찰서·파출소
- 消防署・出張所
  Fire station/branch office
  消防署・出张所
  소방서·출장소
- 地下道
  Underpass
  地下通道
  지하도
- 茅ヶ崎市役所
  Chigasaki city hall
  茅崎市役所
  지가사키 시청
- 市界
  City boundary
  市界
  시 경계
- 字・丁目界
  Aza/chome boundary
  字・丁目界
  아자·초메 경계
- 避難対象地域
  Evacuation area
  避难对象区域
  대피 대상 지역
- 主要道路
  Major roads
  干道
  주요도로

※地図上の数値は、標高を示しています。
*The numbers on the map indicate elevation above sea level.
※ 地图上的数字表示海拔高度。
※ 지도상의 수치는 해발 고도를 의미합니다.

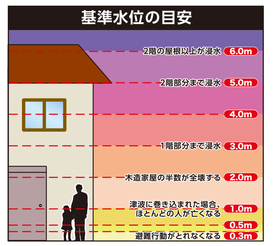
津波浸水想定区域（津波災害警戒区域）

Tsunami inundation hazardous area (Tsunami disaster warning area)
海啸淹没危险区域（海啸灾害警戒区域）
지진해일 침수상정구역(지진해일 재해 경계구역)

基準水位 Reference water level／基准水位／기준 수위

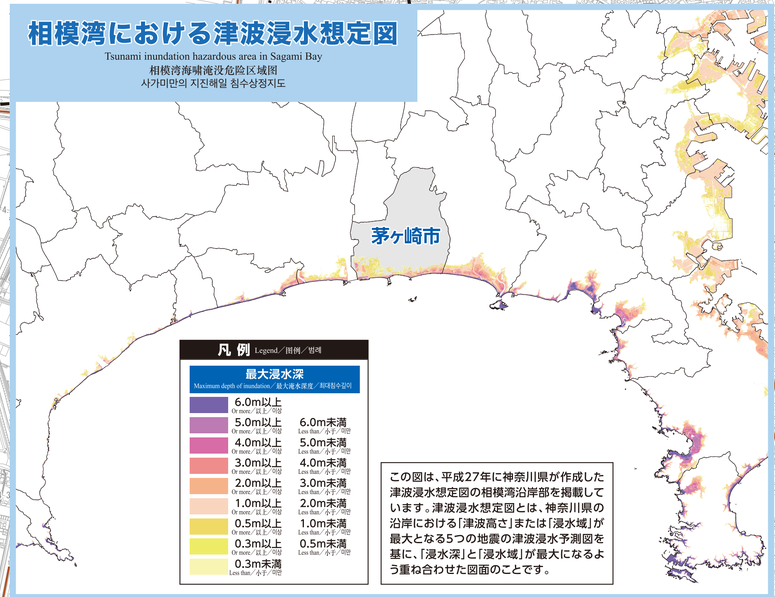
6.0m以上 Or more／以上／이상	
5.0m以上 Or more／以上／이상	6.0m未満 Less than／小于／미만
4.0m以上 Or more／以上／이상	5.0m未満 Less than／小于／미만
3.0m以上 Or more／以上／이상	4.0m未満 Less than／小于／미만
2.0m以上 Or more／以上／이상	3.0m未満 Less than／小于／미만
1.0m以上 Or more／以上／이상	2.0m未満 Less than／小于／미만
0.5m以上 Or more／以上／이상	1.0m未満 Less than／小于／미만
0.3m以上 Or more／以上／이상	0.5m未満 Less than／小于／미만
0.3m未満 Less than／小于／미만	

基準水位の目安



相模湾における津波浸水想定図

Tsunami inundation hazardous area in Sagami Bay
相模湾海啸淹没危险区域图
사가미만의 지진해일 침수상정지도



凡例 Legend／图例／범례

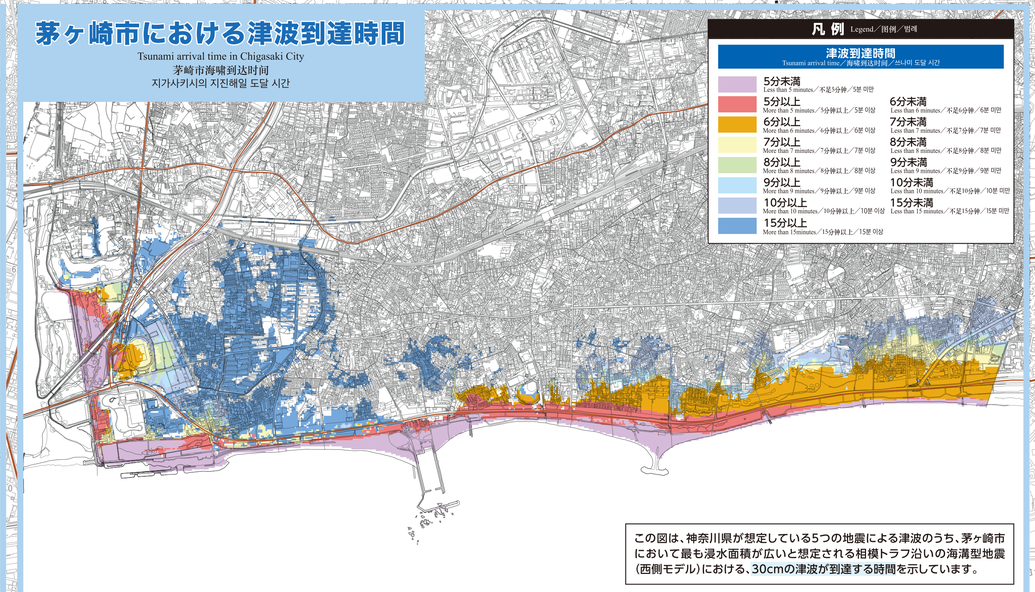
最大浸水深 Maximum depth of inundation／最大淹水深度／최대침수깊이

6.0m以上 Or more／以上／이상	
5.0m以上 Or more／以上／이상	6.0m未満 Less than／小于／미만
4.0m以上 Or more／以上／이상	5.0m未満 Less than／小于／미만
3.0m以上 Or more／以上／이상	4.0m未満 Less than／小于／미만
2.0m以上 Or more／以上／이상	3.0m未満 Less than／小于／미만
1.0m以上 Or more／以上／이상	2.0m未満 Less than／小于／미만
0.5m以上 Or more／以上／이상	1.0m未満 Less than／小于／미만
0.3m以上 Or more／以上／이상	0.5m未満 Less than／小于／미만
0.3m未満 Less than／小于／미만	

この図は、平成27年に神奈川県が作成した津波浸水想定図の相模湾沿岸部を掲載しています。津波浸水想定図とは、神奈川県の沿岸における「津波高さ」または「浸水域」が最大となる5つの地震の津波浸水予測図を基に、「浸水深」と「浸水域」が最大になるよう重ね合わせた図面のことです。

茅ヶ崎市における津波到達時間

Tsunami arrival time in Chigasaki City
茅崎市海啸到达时间
지가사키시의 지진해일 도달 시간



凡例 Legend／图例／범례

津波到達時間 Tsunami arrival time／海啸到达时间／쓰나미 도달 시간

5分未満 Less than 5 minutes／不足5分钟／5분 미만	
5分以上 More than 5 minutes／5分钟以上／5분 이상	6分未満 Less than 6 minutes／不足6分钟／6분 미만
6分以上 More than 6 minutes／6分钟以上／6분 이상	7分未満 Less than 7 minutes／不足7分钟／7분 미만
7分以上 More than 7 minutes／7分钟以上／7분 이상	8分未満 Less than 8 minutes／不足8分钟／8분 미만
8分以上 More than 8 minutes／8分钟以上／8분 이상	9分未満 Less than 9 minutes／不足9分钟／9분 미만
9分以上 More than 9 minutes／9分钟以上／9분 이상	10分未満 Less than 10 minutes／不足10分钟／10분 미만
10分以上 More than 10 minutes／10分钟以上／10분 이상	15分未満 Less than 15 minutes／不足15分钟／15분 미만
15分以上 More than 15minutes／15分钟以上／15분 이상	

この図は、神奈川県が想定している5つの地震による津波のうち、茅ヶ崎市において最も浸水面積が広いと想定される相模トラフ沿いの海溝型地震（西側モデル）における、30cmの津波が到達する時間を示しています。

硬貨を使って避難先までの距離をはかってみよう。

マップ上の距離の目安 約200m

N
1：9,000
0 0.5 1 2km

津波到達時間 Tsunami arrival time／海啸到达时间／쓰나미 도달 시간

- 5分未満 Less than 5 minutes／不足5分钟／5분 미만
- 7分未満 Less than 7 minutes／不足7分钟／7분 미만
- 10分未満 Less than 10 minutes／不足10分钟／10분 미만

この図は、神奈川県が想定している5つの地震による津波のうち、茅ヶ崎市において最も浸水面積が広いと想定される相模トラフ沿いの海溝型地震（西側モデル）における、30cmの津波が到達する時間を示しています。

●この地図・成果は、測量法の公共測量に関する規程に基づき藤沢市長の承認を得て同市所管の測量成果を使用して調製したものです。
●この地図は、平塚市の承認を得て平塚都市計画基本図をもとに作成したものです。

令和7年（2025年）8月作成

令和7年（2025年）8月作成

茅ヶ崎市

津波ハザードマップ

CHIGASAKI CITY TSUNAMI HAZARD MAP

もしもの「備え」と生き残る「覚悟」

平時から避難先や避難経路などを確認して備えよう

くらし安心部防災対策課　電話：0467-81-7127

1 はじめに

自助・共助・公助の取組

防災・減災対策の基本は、自分や家族の命を守る「自助」、地域で助け合う「共助」、行政が取り組む「公助」をバランスよく高めていくことです。
防災力の向上には、皆さん一人一人の防災意識を高めることが必要です。

自　助	共　助	公　助
「自分の命・財産は自分で守る」	「隣近所での協力」	「市や防災関係機関が進める災害対策」

津波に備える

津波ハザードマップでは、地震により起こりうる津波の浸水範囲や高さ、避難先などを地図上に示しています。もしものときに少しでも被害を軽減できるよう、日ごろから想定される災害と被害を知り、対策を考え、できることから取り組みましょう。

1 知る ▶ **2 考える** ▶ **3 備える**

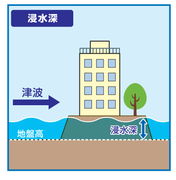
自宅や学校、勤務先周辺の津波浸水想定、避難先、津波到達時間などを確認し、知っておきましょう。なお、自宅などの基準水位は「まっぷdeちがさき」で確認できます。

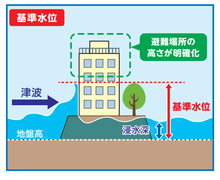
津波ハザードマップに記載している津波発生の仕組み、避難するための日ごろの備え、津波避難行動の原則などを読んで、津波について知り、避難の仕方について考えてみましょう。

災害に対応するには、日ごろの備えが重要です。市や地域で行われる津波避難訓練にも参加して、避難の仕方を確認しておきましょう。

浸水深・基準水位とは

「浸水深」とは、津波により浸水が想定された場所の地面から水面までの高さです。
「基準水位」とは、浸水深に津波が建物等に衝突した際のせり上がり高を加えた水位です。茅ヶ崎市津波ハザードマップでは「基準水位」を掲載しています。





2 地震の種類や津波の特徴

地震の種類

内陸型地震（直下型地震）

どこでおきる？
A. 内陸部の活断層や地盤でおきる地震

例えばどの地震？
A. 兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）

特徴はあるの？
A. ・下から突き上げるような大きな縦揺れが続く
・揺れている時間が短い

海溝型地震

どこでおきる？
A. 陸側と海側のプレートの境界でおきる地震

例えばどの地震？
A. 東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）

特徴はあるの？
A. ・小さな横揺れから始まり、長くゆっくりとした大きな横揺れが続く
・大規模な津波が発生することがある

地震発生の仕組み

■内陸型地震（直下型地震）

① 海のプレートの動きなどにより、陸のプレートを圧迫し、内陸部の岩盤に歪みを生じさせます。

② ひずみが大きくなると、内陸部の地中にあるプレート内部の弱い部分で破壊が起こります。

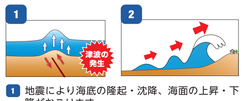
■海溝型地震

① 陸側のプレートの先端部が引きずり込まれ、ひずみが蓄積します。

② ひずみが限界に達したとき陸側のプレートが跳ね上がり、地震が発生します。その際、津波が発生する場合があります。

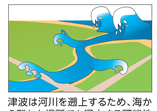
津波発生の仕組みと特徴

津波発生の仕組み



1 地震により海底の隆起・沈降、海面の上昇・下降がおこります。
2 海面変動が大きな波となって、沿岸部を襲います。

津波の遡上

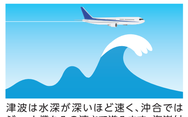


津波は河川を遡上するため、海から離れた場所でも浸水する可能性があります。

予兆がなくてもくる

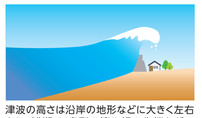
必ずしも、津波の前に引き潮（予兆）があるとは限りません。引き潮がなくても津波はくる可能性があります。

津波の速さ



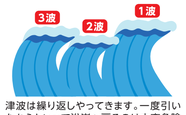
津波は水深が深いほど速く、沖合ではジェット機なみの速さで進みます。海岸付近の水深10mでも時速40kmの速さで進むため、津波が見えてからでは逃げきれません。

予想以上の高さ



津波の高さは沿岸の地形などに大きく左右され、浅瀬、V字型の湾や峡の先端などでは、予想以上の津波高になるおそれがあります。また、複数の波が重なり増し高い波になることもあります。

繰り返しくる

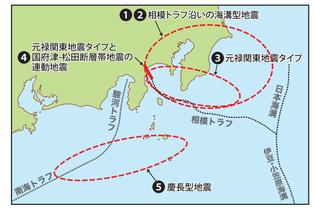


津波は繰り返しやってきます。一度引いたからといって沿岸へ戻るのは大変危険です。また、最初の津波が一番高いとは限らず、後の津波の方が高くなることもあります。

3 ハザードマップの想定の基となる地震と津波

想定される地震と震源域

平成27年に神奈川県は、県の沿岸における「津波高さ」または「浸水域」が最大となる5つの地震の津波浸水予測図を基に、「浸水深」と「浸水域」が最大になるように重ねあわせた図面＝「津波浸水想定図」を作成しました。



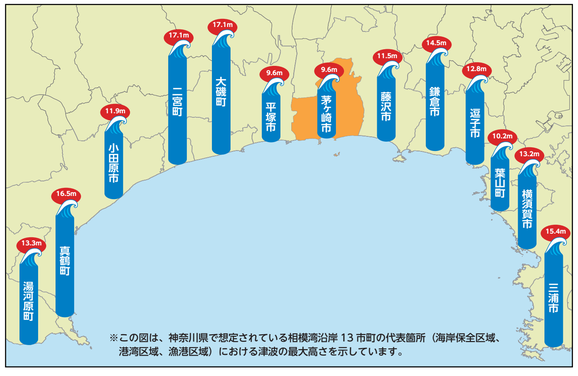
想定地震の概要

	❶相模トラフ沿いの海溝型地震（西側モデル）	❷相模トラフ沿いの海溝型地震（中央モデル）	❸元禄関東地震タイプ	❹元禄関東地震タイプと国府津-松田断層帯地震の連動地震	❺慶長型地震
マグニチュード	Mw=8.7	Mw=8.7	Mw=8.5	Mw=8.5	Mw=8.5
最大津波到達時間	17分（8.6m）	16分（9.6m）	7分（7.1m）	7分（7.1m）	52分（7.7m）

想定地震の概要には、茅ヶ崎市の沿岸で想定される津波の高さが最大となる到達時間（高さ）を記載しています。

相模湾沿岸で想定される津波の最大高さ

一言に「津波」といっても、想定する津波の高さは地域によっても異なります。相模湾沿岸で想定される津波の最大高さは次のとおりです。



※この図は、神奈川県で想定されている相模湾沿岸13市町の代表箇所（海岸保全区域、港湾区域、漁港区域）における津波の最大高さを示しています。

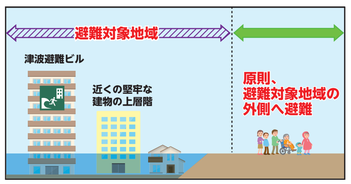
4 ハザードマップの使い方

【STEP1】自宅付近の状況を確認する

自宅周辺の標高や基準水位、津波到達時間を事前に確認します。

【STEP2】避難先を決める

避難先は、避難対象地域内に長時間取り残されるなどのリスクを避けるため、原則として「避難対象地域外へ出ること」を優先して決めます。しかし、浸水が始まるまでに「避難対象地域外へ出ること」が困難な場合は、避難対象地域内の津波避難ビルなど高い場所を選定します。
日ごろのうちに、津波到達時間を目安に、避難先にたどり着くまでの移動距離と所要時間を確認し、いざというときの避難先を事前に考えておきます。



避難対象地域とは、津波が発生した場合に避難が必要な地域のことです。
安全性や円滑な避難を考慮し、津波浸水想定区域を含む字・丁目を基本に市が指定しています。

【STEP3】避難経路を決める

避難経路は、地下道や地震時に家屋倒壊により通行不可能となるおそれのある場所など、危険な箇所を避けて決めます。
最短経路だけではなく、複数の経路を考えておくことが重要です。

【STEP4】避難行動を確認する

実際に避難経路を歩いてみて、危険な箇所が無いか、夜に停電しても通れるかなどを家族や知人などと一緒に確認しておきます。

5 津波避難に関する情報

大津波警報・津波警報・津波注意報

地震発生後、津波による災害の発生が予想される場合には、大津波警報、津波警報または津波注意報が発表されます。その後、「津波の到達予想時刻」、「予想される津波の高さ」などの津波情報が発表されます。

警報の名称	発表される津波の高さ 数値での発表（予想される津波の高さ区分）	発表される津波の高さ 巨大地震の場合の発表	避難対象・とるべき行動
大津波警報	10m超（10m<高さ）	巨大	浸水想定区域内やその付近にいる人は、ただちに避難対象地域外へ避難するか、津波避難ビルや津波避難地、安全な高い場所へ避難する
	10m（5m<高さ≦10m）		
	5m（3m<高さ≦5m）		
津波警報	3m（1m<高さ≦3m）	高い	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに海岸や河川から離れ、できるだけ高い場所へ避難する
津波注意報	1m（20cm≦高さ≦1m）	（表記しない）	海の中や海の近くにいる人は、ただちに海岸から離れる

●海岸線に設置している5基の防災行政用無線屋外拡声子局には、回転灯が設置されています。大津波警報・津波警報・津波注意報を防災行政用無線で放送する際に、回転灯が同時に点灯することで、津波に関する情報が放送されていることを視覚で確認することができます。
●聴覚に障がいのある方、波・風音で聞き取りにくい遊泳中の方などへも情報が伝達される「津波フラッグ」が掲げられます。避難のサインとして知っておき、津波フラッグを見たら、ただちに避難しましょう。（サザンビーチちがさき海水浴場開設期間のみ）

津波からの避難先

津波から命を守るためには、避難対象地域外へ避難することが重要です。避難が間に合わないときや逃げ遅れた場合には、津波避難ビルや津波避難地、安全な高い場所へ避難しましょう。

指定緊急避難場所（津波）

避難対象地域外にある緊急に避難するための施設(公立小中学校)

津波避難ビル

避難対象地域内にある公立小中学校やマンションなどの建物で、基準水位よりも高い場所

津波避難地

避難対象地域内にある高台などで、基準水位よりも高い場所

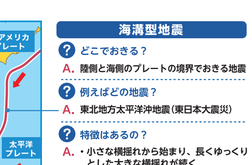
津波避難ビルは、大津波警報が発表されたとき、避難対象地域外へ避難することが困難な場合に緊急または一時的に避難する建物で、市が建物所有者などと協定を締結しています。避難の手順は次のとおりです。
●エントランス（出入口）にオートロックがない場合、そのまま入る。
●エントランス（出入口）にオートロックがある場合、住人もしくは管理人などにオートロックの解錠を依頼して入る。
※緊急避難の際に発生した施設及び備品の破損については、協定に基づき市が費用を負担します。

※指定緊急避難場所（津波）、津波避難ビル、津波避難地は、津波の危険から命を守るために緊急に避難するための一時的な避難場所であり、水や食料などの備蓄はありません。
※津波避難ビル及び津波避難地は、随時、更新します。最新の情報は、市ホームページよりご確認ください。

6 津波避難の心得

避難するための日ごろの備え

地震の揺れにより、建物の被害や家具の転倒などが発生すると避難ができなくなります。建物の耐震補強や家具の転倒防止といった揺れに対する事前の備えを行い、揺れがおさまった後に「ただちに避難するための逃げ道」を確保できるよう対策に取り組みましょう。



津波発生の情報を見聞きしたら迷わず避難

地震の震源域が遠く離れている場合、地震の揺れを感じていないのに、大津波警報や津波警報が発表されることがあります。大津波警報や津波警報を確認したら、すぐに避難しましょう。
避難した後は、津波に関する情報を確認し、安全な場所から離れないようにしましょう。

より早く、高く、遠くへ避難

津波の浸水深が30cm程度でも流れが速いと足をとられてしまいます。津波から避難するときは、想定にとらわれず、可能な限り、より早く、高く、遠くへ避難しましょう。
周りの人々に声をかけながら、率先して避難することが大切です。

原則、徒歩で避難

車での避難は、地震による道路の損傷、建物の倒壊などの影響を受けるほか、渋滞により身動きがとれなくなるなど避難が遅れてしまう可能性があります。また、徒歩避難者の円滑かつ安全な避難の妨げとなるため、車ではなく徒歩で避難しましょう。

7 津波避難行動の原則と防災情報の入手先

津波避難行動の原則

地震発生

1 身の安全を守る！（シェイクアウト行動）

屋内にいるとき

姿勢を低くし、机の下などに入って頭・首など体を守りましょう。

屋外にいるとき

カバンなど手元にある物で頭・首を守りましょう。

大津波警報などが発表

2 避難する

屋内にいるとき

非常持出品は可能であれば持ち出しましょう。時間がないときは逃げることを優先してください。

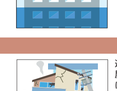
屋外にいるとき

崩れそうな家や塀から離れて近づかないようにしましょう。

ただちに避難

3 より早く、高く、遠くへ避難する

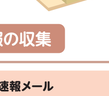
避難対象地域外へ避難しましょう。逃げ遅れた場合などは、近くの高台や高い建物に避難しましょう。
原則徒歩で避難！



津波は繰り返しやってきます。大津波警報が解除されるまでは高いところに留まってください。

大津波警報などが解除

4 指定避難所などに移動する



大津波警報が解除されたときは、安全を確認した上で、自宅もしくは指定避難所へ移動してください。

避難先から自宅に戻るときは、家屋が損れなどによって被害を受ける可能性があるため、倒壊などに注意しましょう。

防災情報の収集

緊急速報メール

茅ヶ崎市内にいる方々の携帯電話に緊急情報を一斉配信します。機種によって、事前に受信設定が必要な場合があります。

防災行政用無線

屋外にあるスピーカーからの放送で避難情報や災害情報などを確認できます。

防災ラジオ

茅ヶ崎市が防災行政用無線の放送を行うと、同じ内容の音声が流れます。

防災・緊急情報サイト（市公式ホームページ）

茅ヶ崎市の防災に関する各種情報を、提供している防災情報サイトです。
https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/1038257/index.html

茅ヶ崎市公式LINE

災害情報をはじめとした生命や身体の安全の確保を目的とした情報を一斉配信します。
LINE ID:@chigasakicity

災害用伝言ダイヤル（171）災害時の安否確認には、災害用伝言ダイヤル171を使いましょう。

忘れて「171」で覚えよう！
伝言の録音 171 → 1 → 相手の電話番号 → 伝言を入れる（30秒以内）
伝言の再生 171 → 2 → 相手の電話番号 → 伝言を聞く

茅ヶ崎市で公表されている防災情報・ハザードマップ等
茅ヶ崎市では、洪水・土砂災害、高潮、液状化に関するハザードマップを茅ヶ崎市公式ホームページで公開しています。

茅ヶ崎市 防災マップ